

【北朝鮮の金正恩と「意図的に破談する演技」をした
トランプ大統領の思惑とは何か？を考える！】

(⇒日朝首脳会談シナリオ)

⇒編集後記で！（36ページより）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【時には月利40%も生み出す相関性FXトレードとは？】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです。

おはようございます！！

さてさて、昨日熊本さんのWEBセミナーの録画版放送が
終わりました～～

ちなみに3月なんかはかなり多くの読者さんから

「配信もっとやってくれスタンプ」
が熊本さんに異様な数届いたので

いちおう 有料で入った人のこともあるので
ずっととはいかないまでも、

3月中はまだ配信してくれるって聞いてます。

決して月100万円とか200万円という水準ではなくて
大体月50万円前後を狙っていきましょう、みたいな
スタンスではありましたが

ああいう本当に強いサインとかエントリーを絞り込む練習
なんかをラインアットの機能なんかを通して

学べるって企画はかなり意義があるな~なんてのも
思った次第です。

さて、それで米朝会談2回目がこの熊本さんの
セミナーとかぶってましたがこの前終わりました。

それで・・・マスコミなんかは合意がなかったということで

「米朝首脳会談は破談！！」ってすごいうれしそうに
報道していて、テレビもネットニュースもすごいうれしそうでしたが、

きっと多くの方が「けどなんかおかしい・・・」と

思ってるわけですね。

特に私のメルマガ見てる読者さんは
トランプのプロデューサー、戦略家としての視点を結構
書いてるから、

「けどなんかあれ、トランプ劇場っぽいんだよな。
あの金髪おっさん、あやしすぎるんだけど。」

と思ってる人も多いかと思います。

そのままマスコミやネットニュースを「妄信」して
本当に破談だ、と信じてる人はあまり読者には
いないかもしれません。

だからやはりネット上でも

「けど本当に破談なのか、何かおかしい」と思ってる人は

世の厳しさを知ってる人ほど多いようです。

(一国の首脳たちってのは仮に破談しても
感情をあえて表情や行動に出したりしませんので。

それをあえて出してるのであれば何か狙いがある。)

それで彼らがすごい思ってるのが

「だって、なんか「意図的に破談させたように見える」
トランプ大統領が急に日本のことについて
言い出した・・・」

ってことですよ。

んで、ここで安倍首相がまるで待ってましたとばかりに
北朝鮮と仲良くする動きをしてるわけです。

さらにこの官僚の手下の
マスコミが「破談だ！破談だ！」って超うれしそうですが
これってきっと記憶力のある人は

「そういえば、第1回目の米朝首脳会談のときも
「中止だ！中止になった！」ってマスコミが喜んでいたな・・・」

と覚えてるわけですが、

なんか、似てますよね？

まあだからやはりどう見てもこれは「トランプ劇場」なんだけど
(主役：トランプ大統領 金正恩 脇役：ボルトン)

これは見てればわかりますが
その分析が日本語ではまだ出ていないと感じました。

一方、英語で見ている海外在住者は思ったと思いますが

「米朝会談の後に

トランプが途中で急に、唐突に日本（Japan）に言及しました」

んですね。

この動画です。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

トランプの米朝首脳会談 2 回目後の会談。（英語）

<https://www.youtube.com/watch?v=temWdpruIsg>

（注目：33分30秒から）

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

これは英語なので、下で説明します。

ということでやはり大きな流れはメルマガで扱ってきた流れで

これからも進む可能性が高いといえますが

在日米軍撤退議論は必然的に出てくるでしょうが

たぶんメディア洗脳されてる人は多いだろうから

編集後記にて！



【どこの証券会社も扱っていない、
世界初のトレードツール】



さて、この前は

PDFレポート

【「めんどくさいFX検証」を誰でも
自然にできるちょっとした工夫とは？】

⇒ http://fxgod.net/pdf/fx_kenshou10.pdf

という号を流しました～

やはり「検証するかテストするか、それが習慣化するかどうか？」

で「自分で稼いで行く」という分野は結果が

分かれてくる部分があるので

検証つてのを日常生活に浸透させていくための

工夫つてのは大事ですね～

さて、それでこの前の

金融商品間の相関性を利用した持田先生のFXトレードの

案件ですが

人気でありますね～～

もともと持田先生が野村証券の投資部門なりにいらっしやった方なので

学ぶ内容はガチにファンド運用者たちのやり方になるわけですが

相当レベル、水準は高く、

金融商品の相関を為替取引に活用する方法は

大いに学べるので

高いレベルの内容を学びたい方はぜひ見てみるといいでしょう

【FX 新案件】 49ヶ月間で4913倍のトレード法とは？

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

今日は引き続き、こちらの案件を担当されてる

持田先生よりあなたにメッセージです！

=====

**【どこの証券会社も扱っていない、
世界初のトレードツール】**

はじめまして。

持田有紀子と申します。

私は大学卒業後、当時は珍しい女性の総合職として
野村証券へ入社し、

株式トレーダーを経て、
本店営業部で業務に携わってきました。

2005年に投資情報サービス会社・
アルジャントレードを設立し、

投資家へのアドバイスと並行して
海外のヘッジファンド運用に積極的に携りながら、
現役トレーダーとしても活動しています。

自宅も会社も恵比寿なので、
街から出ない生活を送っているせいか
どこかに出かければイヤリングを無くし、
人と待ち合わせすれば道に迷う。

そんな抜けてる私でも、相場の世界で勝ちつづけている理由が
この「3次元ベータトレード」なのです。

私はこのトレードを1日に10分～30分の間にするだけで
十分すぎるほどのお金を相場から取ってきています。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

このトレード法は、ある意味「ズルい」のかもしれませんが。

後だしジャンケンのように、答えが見えているからです。

このロジックとツールを組み合わせることで
10～30分だけトレードをする。

たったそれだけで
月に最大50%もの収益を生み
時間とお金の両方を手にすることが出来ます。

感覚を可視化する、世界初のツール

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

**相場の依存症になり、PCから離れられないトレーダーの悲劇を
私は多く見てきました。**

**あなたはトレードをやりたくて、トレードを始めたのですか？
それとも、お金儲けをしたくてトレードを始めたのですか？**

**目的がお金儲けなら、余計なことは一切せずに
1日に10分だけ、私の言う通りに取り組んでみてください。**

**きっとあなたは、趣味を心から楽しめるトレーダーに
なることが出来るでしょう。**

**ラウンジでハーブティーを飲みながら10分だけトレードをし、
残りの時間は優雅にワインを楽しんだり、ジョギングをしたり
趣味に本気で打ち込むことができる。**

**そんな生活をすぐに手に入れる方法が、
3次元ベータトレードです。**

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

FX だけ、株式投資だけ取引するのは、愚かなことです。

~~~~~

「相関性」の概念があれば  
重要な市場を3つチェックしてさえいけば  
上がるのか下がるのかなんて考えずとも見えるんです。

いえ、語弊がありました。

**「見てから、方向を決めることが出来るのです」**

~~~~~

この後だしジャンケンのようなロジックを
初心者が取り組みやすいように可視化したトレード手法が
3次元ベータトレードなのです。

インジケーターをごちゃごちゃ表示しなくても
ぱっと見るだけでエントリーポイントが見え
利益確定の幅と損切りの幅が瞬時に表示される。

そして、今もつとも勝ちやすい市場までも表示される。

さらに、リーマンショックのような暴落に備えることができ
それどころか突然の急騰・急落を利益に変えてしまう。

そんな反則のようなツールです。

市場の連動性は、こちらをご覧ください。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

このロジックの特徴は・・・以下のとおりです。

・ 知識ゼロの初心者が短期間でマスターできる

・ 予想やインジケーターは必要ない

・ リスクが限定されている手法です

・ 少額からでも利益を出せます

・ 朝でも夜でも昼でも、空いた好きな時間に取引できる

・ 100年間、毎日使える手法

・ 全員がやっても飽和しない

・実際に手元にお金が残っていく手法

**【また以下は前号の
持田先生からあなたにメッセージです】**

こんにちは。

相関性トレーダーの持田有紀子と申します。

**20年前、野村証券で株式投資の運用に従事し、
現在は、2005年に設立した投資情報サービス会社
「株式会社アルジャントレード」にて代表取締役を務めています。**

**弊社では海外の先物市場や外国為替取引に関する
投資・運用サービスを提供しており、
海外のヘッジファンド運用にも積極的に携わっています。**

**過去20年にわたり、年ベースでは「無敗」のまま、
法人と個人でトレードをしつつ優雅な毎日を送っています。**

また、さまざまな投資家へのアドバイスも行っており、

投資関連の書籍も8冊ほど出版しています。

書籍や雑誌だけでなく、
ダイヤモンド社の「ザイFX!」で毎日発信している
「戦うオンナのマーケット日記」というコラムに代表されるように、
様々な金融系媒体で、様々な情報発信を行っています。

鼻につく話かも知れませんが、
過去20年間、年ベースでは「無敗」のまま、
法人と個人でトレードをしつつ優雅な毎日を送っています。

私は宣言します。

あなたが「トレード経験のない初心者の方」であれば、
本日より少なくとも「5日以内」に、
シンプルにトレードで勝つ方法を理解していることを。

あなたが「トレード経験のある方」であれば、
本日より少なくとも「5日以内」に、
これまでの「相場」との向き合い方が大きく変わっていることを。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

ひとつ質問をさせてください。

「あなたは今、何をトレード対象としているのでしょうか？」

FXだけ？

個別株だけ？

日経平均だけ？

金だけ？

バイナリーオプションだけ？

仮想通貨だけ？

「今」はあなたがどんなトレードをしていても結構です。

しかし、あなたが「3次元ベータトレード」を知った時、

「FXだけ」あるいは「個別株だけ」というように、

「●●だけ」のトレードを行うことが、いかに無意味なことであり、利益効率も、時間効率も悪いトレードであることがわかるでしょう。

仮にあなたが「FX」のトレーダーであれば、
「ドル円」や「ユーロドル」だけではなく、
「とある金融商品A」や「とある金融商品B」を追わない理由が、
一切なくなってしまうでしょう。

大事なキーワードは「相関性」。

「ひとつの金融商品だけ」で、
利益を出そうとして目を血走らせることは、
私に言わせれば、実に滑稽な行動なのです。

失礼な話かも知れませんが。

私に毎日、富をもたらす「3次元ベータトレード」は、
投資の知識や経験、生まれながらの才能は必要ありません。

更に時間効率が非常に優れているので、
トレードにかかる時間は1日に2～3分。

長くても10分以内で完了します。

私は、20年ほど相場に携わってきていますが、
年間ペースではもちろんのこと、
月間ベースでもほとんど負けたことはありません。

なぜこのような非現実的なトレードが可能かと言うと、
この世のほとんどのトレーダーが気づいていないところから、
今後の値動きの「答え」を見つけてくるからです。

今のあなたのトレードにしがみ付き、
今後もあなたのトレードスタイルを変えたくなければ、
このまま何もなかったかのようにスルーするのが賢明です。

しかし、勇気を持って一歩踏み出し、
「稼ぎたい」「自分を変えたい」と強く願うのであれば、
こちらをご覧にならない理由がありません。

とりわけ、あなたが今、「稼いでいない」のであれば。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

以下は、私「持田有紀子」が、
3次元ベータトレードのみで成績を公開しはじめた、
「2014年12月」から「2018年12月末」までの
「49ヶ月間」の成績です。

| ----- | | |
|----------|-----------|----------|
| 月 | 損益合計 | 月間利回り |
| ----- | | |
| 2014年12月 | +684,100円 | +136.82% |
| 2015年01月 | +137,000円 | +27.40% |
| 2015年02月 | +188,700円 | +37.74% |
| 2015年03月 | +85,700円 | +17.14% |
| 2015年04月 | +338,600円 | +67.72% |
| 2015年05月 | +42,700円 | +8.54% |
| 2015年06月 | +5,900円 | +1.18% |
| 2015年07月 | +208,700円 | +41.74% |

| | | |
|----------|-----------|---------|
| 2015年08月 | +387,200円 | +77.44% |
| 2015年09月 | +120,300円 | +24.06% |
| 2015年10月 | +197,100円 | +39.42% |
| 2015年11月 | +76,600円 | +15.32% |
| 2015年12月 | +169,900円 | +33.98% |
| 2016年01月 | +284,500円 | +56.90% |
| 2016年02月 | +51,000円 | +10.20% |
| 2016年03月 | +4,400円 | +0.88% |
| 2016年04月 | +33,700円 | +6.74% |
| 2016年05月 | +230,400円 | +46.08% |
| 2016年06月 | +180,600円 | +36.12% |
| 2016年07月 | +15,200円 | +3.04% |
| 2016年08月 | +74,500円 | +14.90% |
| 2016年09月 | +27,800円 | +5.56% |
| 2016年10月 | +116,100円 | +23.22% |
| 2016年11月 | -19,900円 | -3.98% |
| 2016年12月 | +30,520円 | +6.10% |
| 2017年01月 | +415,250円 | +83.05% |
| 2017年02月 | +116,600円 | +23.32% |
| 2017年03月 | -108,075円 | -21.62% |
| 2017年04月 | +107,500円 | +21.50% |
| 2017年05月 | +133,800円 | +26.76% |
| 2017年06月 | +68,800円 | +13.76% |
| 2017年07月 | +2,500円 | +0.50% |
| 2017年08月 | +151,700円 | +30.34% |
| 2017年09月 | +17,900円 | +3.58% |

| | | |
|----------|-----------|---------|
| 2017年10月 | -69,900円 | -13.98% |
| 2017年11月 | +38,200円 | +7.64% |
| 2017年12月 | -103,000円 | -20.60% |
| 2018年01月 | +177,100円 | +35.42% |
| 2018年02月 | -102,900円 | -20.58% |
| 2018年03月 | +48,500円 | +9.70% |
| 2018年04月 | +145,000円 | +29.00% |
| 2018年05月 | -13,500円 | -2.70% |
| 2018年06月 | +37,075円 | +7.42% |
| 2018年07月 | +53,625円 | +10.73% |
| 2018年08月 | +102,850円 | +20.57% |
| 2018年09月 | +109,175円 | +21.84% |
| 2018年10月 | +112,200円 | +22.44% |
| 2018年11月 | +68,900円 | +13.78% |
| 2018年12月 | +158,100円 | +31.62% |

合計 +5,304,720円 +1,060.94%

この成績は、あなたに身近に捉えていただけるよう、
 わかりやすく元本を50万円にして計算しています。

3次元ベータトレードを「2014年の12月」から運用していれば、
49ヶ月間の単利計算で、
「50万円」が「530万円」になった計算となります。

利益率は実に「1060%」です。

もちろんこれは「バックテスト」の類いではありません。

ただただ私が「リアル」にあげた「利益」の抜粋です。

実際に私が運用している金額は、もっと大きな資金です。

具体的には言えませんが、
少なくとも「この何百倍にすら収まらない金額」です。

上記の成績をご覧いただければおわかりになるとおり、
2014年12月からの「49ヶ月」のうち、
月間ベースでマイナスだったのは、
わずかに「6回」だけです。

他の月はすべて「プラス」。

私の3次元ベータトレードは、
こんな尋常ではない数字を叩きだしていることになります。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

あなたのことで例えてみましょう。

例えば、あなたが、最初は20万円からスタートし、
私が3次元ベータトレードで目指している「30%」のリターンではなく、
「20%」のリターンで、
安全運転で3次元ベータトレードに取り組んだとしましょう。

その上で、「1年間」、増えた資金は出金せずに、
元本に追加していったとします。

そうすると、「1年後」に、

あなたの資金は「150万円」に拡大しています。

ここまで、利益をすべて元本の拡大に回していますので、
残念ながら、利益を出金したいのは我慢します。

しかし、この我慢の結果が1年後の「150万円」です。

しかも、私の「30%」のリターンではなく、
「20%」のリターンだけで。

この「150万円」をベースにして、
月利「20%」で3次元ベータトレードを運用すれば、
月々の利益はどうなっているでしょうか？

そうです。「30万円」です。

「20%」ではなくて、私と同様「30%」で回れば、
月々「45万円」の利益です。

この「月々30万円」あるいは「月々45万円」という利益を、

「毎月のお楽しみ費」として出金しても良いですし、
更なる「元本の拡大」にいそしんでいただいても結構です。

あとはあなたが、どのくらいのリターンを求めて、
3次元ベータトレードに取り組むかなのですから。

余談です。

あなたが得られるシミュレーションを出したので、
ついでにちょっと面白い計算をしてみましょう。

私の上記の成績は、
「私のリアルな成績」を「50万円」で「単利」で回した、
いわゆる「フォワード成績」です。

つまり、
「私」が、
「3次元ベータトレードという手法」を利用して、
「2014年12月から2018年12月まで」を
「あえて毎月50万円でスタート」した上での
「リアルな成績」
です

このリアルな成績を、
同じく「50万円」でスタートをするのですが、
これを「単利」ではなく、月単位での「複利」で回していたら、
果たしてどうなっているのか？

・・・という話です。

よろしいでしょうか。

結果は、

「2,456,391,767円」です。

です。

桁を間違えないでくださいね。

「50万円」が「49ヶ月」で「24億円」になっています。

誤解しないでください。

あくまでも「タラレバ」の話です。

しかし「リアル成績」に則った「タラレバ」です。

この結果をどうあなたがとらえるかは、
あなた次第ですが、ひとつの参考値にはなるでしょう。

少なくとも言えることは、
「3次元ベータトレード」は、
「50万円」が「49ヶ月」で「24億円」にする
ポテンシャルを秘めているということです。

これまた誤解しないで欲しいのですが、
もちろん、先ほどお伝えしたように、
いかに「3次元ベータトレード」であるからとて、

月によってはマイナスの月もあるわけです。

事実、49ヶ月間においては、
わずかに「6回」だけですが、マイナスの月も存在します。

月ごとに勝ちや負けを繰り返し、
結果、年単位で大きな大きな利益をもぎ取る。

だから、単月でマイナスが出たとしても、
それは心配することでは無いのです。

だって、相手は相場なのですから、
勝ったり負けたりするのは当たり前なのですから。

そんなことよりも、3次元ベータトレードは、
あなたにお金を一生運び続けてくれて、
あなたを一生サポートしてくれる仕組みです。

だから、月ごとにプラスがあってもマイナスがあっても、
長い長い人生の中のちょっとしたマイナスなど
別に気にしなくても良いのです。

私、持田有紀子が毎日行っている「3次元ベータトレード」。

この投資手法を「完全無料」で公開中です。

わずか「10日間」だけの「期間限定」公開ですのでご注意ください。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

=====

以上です。

それでこの「3次元ベータトレード」はずばり

金融商品間の相関を利用した方法なのですが

相関性トレード、とも言われますね。

日経平均とか米国債とか原油とか金ゴールドとか

また為替とか NY ダウだとか上海総合とかオプション市場とか

まあ多くのマーケットを見るということは

投資暦が長い人はやってると思うのですが

ここで「全体を俯瞰＝ふかん」するっていうのを

この持田先生は重視しております。

日本語で「木を見て森を見ず」っていう言葉があるけど

FX だけ、とか株だけ、とかっていうのは

まさに「木」だけ見てる状態なんですね。

けど、世界にはさまざまなマーケットがあつて

それぞれが相関して動いてるんだけど

この大きな金融の全体像を「俯瞰ふかん」して

それで為替のFXで仕掛けていきたいと思いますというのが

持田先生のトレード手法の革新でありますね。

個人投資家であまりここまで全体像を把握してる人は

いないものの、

やはり相場でもライバルになるファンドの人らなんかは

やっぱり、相関を見ております。

例えば以前に億トレーダーのダイスケさんを扱ってますが

あの人なんかは とにかく相関を重視しますよね。

エリオット波動とグランビルを主にテクニカル分析で使うのが

彼でしたが

実は彼が精度をあげるために使ってるのが

「相関」でもあったと思います。

ちなみに相関率というのがあって、これはネットで調べれば

出てくるでしょうが

それぞれの金融商品って相関性を持っていますから

例えば

「Aの金融商品とBの金融商品がこうやって動いたら

Cの金融商品はちょっと遅れて こう動く確率が高い」

ってのがああるんです。

これが相関性トレードですが、

ファンドなんかがよく行ってるトレードでして

それを個人が学べる面白さです。

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

=====**編集後記**=====

さてさて、先週は米朝首脳会談の2回目が終わりました。

ベストシナリオの和平条約なんかには行ってませんでした

ただ合意文書も何も交わさないってところで

これはマスメディアやネットニュース、各種まとめサイト

ツイッターの軍産官僚の利益を代弁するかたがたが

「歓喜」してましたね～～

そして私は日本の世論を見ていて

それにみんな流されている感じは韓国から見ていたのですが

ただおそらく私の読者であるあなたは冷静に見ていたはずなので

「なんかこのトランプと金正恩、におうぞ、くさいぞ」

と思ったと思います。

こう見えてる人たちはこれから、あまり大きくだまされなくなってる
人らです。

例えばプロダクトローンチで
フェラーリ乗ってるインタビュアーが嘔泣きしていても

「何こいつ嘔泣きしてるんだよ」と思える人です。

このだまされない、現実を見るスキルこそが

資産を築くために大きく重要なスキルですね。

それでまあ普通にわかりやすく書くと

1日目あんなに笑顔な会談だったわけですね。

トランプと金なんかはもうこの数年やり取りして

とにかく信頼関係を構築していてすごい仲良かったわけですが

2回目なんかは 金正恩なんかは急に「プイツ」て感じの

パフォーマンスを見せてるわけです。

ここで大人たちは「こんな大舞台で背後でいろいろ情報交換してる

両国首脳がいきなり感情あらわになったりする??」

と不思議に思う。

金正恩なんて「スタスタスタ〜」って

「僕怒っちゃったよ」くらいのアピールするみたいに

そういう役柄を演じてるように帰っちゃうんです。

怪しい・・・（笑）

それでトランプがちょっと困ってるみたいな

「ある種の劇場」を

トランプ監修で私たちは見せ付けられたわけですが、

まああれが 何も演出のない、素直な両者の反応だ、

という前提で記事がかかれてるのが日本語のマスコミやネットや

各種ブログであります、

「どうみてもなんかおかしい。

以前アプレンティスという番組で演出を手がけていた

ことのあるトランプのまた

よくわからない演出が入ってる」

と感じたのは私だけではないはずです。

だから結構冷静な日本人も増えていて

「マスコミはまた北朝鮮との緊張状態になりそうだから

大喜びしてるけど、

なんかおかしいな」と思ってる人も今回は多いのですね。

ちよくちよく、そう指摘してる人たちがいる。

というのが、以前の米朝首脳会談の1回目の開催前に

トランプが「やっぱり米朝会談は中止する！」とか言って

すごいマスコミは大喜びして速報流したのだけど

そこで

金正恩との書簡のやり取りが介されて、

結局やっぱり開催、となったわけです。

まるでそのときのトランプの演出を思い起こさせるかのような

今回の「意図的に見えて仕方のない破談劇」があるわけですが

やはりこれは今までの経緯を見ると

トランプと金とボルトンの芝居である可能性が極めて高い

~~~~~

のですね。

ちなみに、トランプの最大の動機は何度も書くように

「在韓米軍撤退、そして在日米軍撤退」の流れを作ることですが

この「意図的な破談劇」の後の会見で

トランプが急に、日本について言及しました。

(これは後で実際に動画を見てみましょう。)

だから英語で見ていた人は「なんかトランプおかしいぞ？

こいつまた何かたくらんでるな」

と思ったはずです。

結論を先に言ってしまうと あの故意の破談を

トランプと金が演出して、それで日本と北朝鮮が近づく

流れが強引に作られていきそうですが

そこで結局 在韓米軍撤退議論の次の

在日米軍撤退議論によいよ、トランプが仕掛けてきた

可能性が高いだろうと私は見てます。

そして「日朝首脳会談」シナリオまでつながっていく

~~~~~

流れも見えてきてます。

~~~~~

ちなみに、早速なんだけど

私のメルマガ読者はアメリカやアジアや欧州など

海外在住者も多いから

この会談後の動画を共有したいけど

見てみてください。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

トランプの米朝首脳会談2回目後の会談。(英語)

<https://www.youtube.com/watch?v=temWdpruIsg>

(注目：33分30秒から)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

それでここでトランプ大統領が記者たちの質問に答えている。

それで33分30秒くらいから中国のマスコミの記者が

トランプに質問する。

それで、これは中国人の英語ってのは聞きやすい人は

聞きやすいけど時々聞きづらい人もいるんですね。

アクセントが中国式アクセントの人もいるから。

んで33分30秒くらいに中国記者がトランプに質問する。

といっても、そこまで聞き取れないアクセントでもない

わけです。

んがここで見てほしいのがトランプが

「うん??おい中国人、お前の英語アクセントわからねーぞ、

というフリ」してるんです。

そんで33分30秒~45秒くらいでこの中国人記者が

英語で質問するんだけど

内容としては

「大統領、あなたはこれからアメリカと北朝鮮の関係は

アメリカとベトナムの関係のように今でも推移していくと

お考えですか？」

と聞いている。日本人の私でも聞き取れるんだから

英語ネイティブのトランプが聞き取れないはずない（笑）

けどトランプはわからないフリして

「You have to go again」 (もう一回言ってよ)

と 33分43秒で言うんですね。

(けどこれ前フリ)

それで英語聞き取れる人は注目してほしいけど

この中国人は 日本について一切言及、触れてません。

国としては、アメリカ、ベトナム、そして北朝鮮、中国は

登場してるけど日本はこの記者の質問に入ってません。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

トランプの米朝首脳会談2回目後の会談。(英語)

<https://www.youtube.com/watch?v=temWdpruIsg>

(注目：33分30秒から)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

けどここからが私が結構笑ったことなんだけど、

トランプは

「おい、中国人聞きづらいよ、みたいなフリ」を最初して

「「You have to go again もう一回話せよ」

とか嫌がらせするんだけど

(本当は聞き取れてる。)

そこで3 4分にトランプが またトンでもを言い出すんだけど

「by the way,speakin of you('ve) mention(ed) Japan 」

みたいなことを言ってるんです。

これは

「ところで君は日本について言ってたけど・・・」

とか急に日本の話を唐突にしだすわけです。

これどう聞いても中国人記者は 日本について言ってないんだけど

この中国人記者の発音は聞きづらいというフリして

ちょっとイジめたトランプが34分で

「そういえば君が聞いてきた日本のことだけど～」みたいな

内容言い出すわけですね。

これ見てた世界中の人は

「いや、日本のこと聞いてないでしょ（笑）」

とツッコミまくってたはず。



この会見見ていた私も

「いやいや、こいつ（中国人記者）日本のこと

聞いてないだろ、アメリカと北が アメリカとベトナムみたいに

仲良くなりますか、って聞いてるんだろ」

とかすごい思ったんだけど

そこでトランプは 中国人アクセントが聞き取りづらいという

フリして、 それで 日本のこと話したように

「聞き間違いしたフリ」して

日本の話始めるんです。

それでここで 日本の車（トヨタとかだと思う）が

アメリカ市場にぼんぼん入ってきてけしからん、

みたいな話を始めて

金正恩と「意図的破談」をしたトランプが急に

日本バッシングは始めるわけですね。

この会見見て私は

「トランプは絶対に最初から日本バッシングを

入れるつもりで会見に臨んだな・・・

中国人記者のアクセントのおかしさを利用して

無理やり日本に言及しだしたような・・・」

とっていたわけです。

いきなり

「長年にわたって日本が数百万台の自動車を米国に送り込んできた！」

とか中国人記者の関係ない質問で

言い出して、「これは公平じゃない！」とか

言い出してるのがトランプ大統領。

だから最初から中国人記者の英語アクセント利用して

聞き取り間違いした「フリ」して急に日本のことを

言ってやろうと

トランプは画策して会見に臨んだわけですね。どう見ても。

この金髪おっさんの演技について「怪しい」と思った人たちは

正しいというのが動画の彼の反応みたらわかると

思います。

これはそれが分かってみてみたらすごい

面白い映像です。

トランプのこの演技の面白さ、分かるひとは分かる

思うんです。

だから彼、トランプが意図的にハノイの米朝首脳会談を

破談させたのも、

金正恩におそらくですが

「怒ったフリして早く帰って」とでもお願いしたろうけど

そんな筋書きを作ったのも、

大きくは最終的には「在日米軍」に焦点をあわせたものだろう

ってのが分かりますよね。

だからトランプ分析は面白いんですね。

ちなみにもうこの動画見た人は勘がよい人は

演技だと分かったと思いますが、

やはり今回のマスコミが歓喜してる破談、ってのは

「トランプの演出」であって意図的です。

故意の破談。

トランプのよくやる戦術です。

それで、以前に

【注目の2回目米朝首脳会談のシナリオについて考える！】

にて書いてますが引用です。

=====

もうこの金正恩は政策だけ見たら

共産主義のトップじゃなくてバリバリ資本主義の人

ですよ。

ピョンヤンとマンハッタンかけて

「ピョンハッタン」とか言い出してるわけですが

結構ガチでピョンヤン開発している。

これは、この前のPDFに韓国語ニュース翻訳して

書きました～～

PDFレポート【「北朝鮮の市場」がついに開放されていく！】

(韓国語ニュースの翻訳あり)

⇒ [http://fxgod.net/pdf/nk\\_open.pdf](http://fxgod.net/pdf/nk_open.pdf)

だからそんな人ですから

もしここでメディアが言うような核兵器廃棄なんかを

経済制裁緩和の前にやってしまうと

それこそリビアのカダフィとかみたいに軍産にだまされて

つぶされる隙を与えると理解してるでしょうから

アメリカがもう確信得られる段階まで

北朝鮮と和解しないかぎり核廃棄なんかには

着手しないですよ。

だから世界のマスコミは日本のマスコミ含めて

核兵器廃絶言いまくってますが

これはやらないの知っていて言ってるんでしょう。

=====

以上です。

だから核廃棄なんて金がやるはずがない

ってのが既存の認識でしたよね。

けど分かりきったそんな核廃棄しないってことで



破談した、ってことにトランプはしたわけですが

もう絶対これはおかしいわけですね。

トランプの狙いが絶対ある。

それで特におかしい点のトップが

米朝関係の好転に動いてきたのが

スティーブン・ボーガンでした。

けど、そこで北を表向き敵視するボルトンを交渉テーブルに

持ってきたんですね。

どう見ても、交渉テーブルにはビーガン入れるべきなのに

仲良くできるビーガンはあえて、後ろの列に座らせて、

北朝鮮に対して表向きいろいろな役割の

ボルトンに座らせた。

それでこのボルトンもトランプも「グル」ですが

どう見ても「故意に破談のフリをするぞ」と

やっていたはず。

それでトランプは「過激に北朝鮮と対立する役割のボルトン」

をあえて座らせて、

ボルトンに過激な北朝鮮が呑めないとわかってる提案を

させてるんですね。

けど大統領はトランプですから「ボルトンそんなこと言うな」

といえば トランプがその提案を大統領として却下すれば

いいのですが

あえてうまくいかないボルトンの提案を

トランプが呑んでるんです。

だからこれはもうどう見てもトランプが

意図的な、故意の破談を画策していたわけであって

そしておそらくそこで金正恩側にも

「そこで怒ったフリしてね」

と後ろで言っていたんでしょう。

だからこの辺分かってるとリアルに見てると

うさんくさくはあるんだけど演技が見えてると

笑えますよね。

けど私はこのやり方がトランプの面白さだと

思ってます。

ボルトンなんかは 上記の引用の状況で

核兵器廃棄なんて北朝鮮は本来受け入れないのに  
(CVIDなんて受け入れられない)

それも理解してましたよね。

ただ今回、金正恩が核廃棄については相当

譲ってましたから本気でそれをやりそうだったので

そこでさらに 交渉まともらないのを目的として

「けど核兵器廃棄だけじゃだめだ！

やっぱりそれにくわえて

生物化学兵器も全廃を要求する！」

とかトランプたちは言い出したわけです。

これはまあ北朝鮮側からしたら事前に打ち合わせは

あったらうけど

「ちょっと要求が度を過ぎるよ」ってことでしょう。

んでここで金正恩が怒ったフリして帰っていった

わけですが

この一連の劇場を見て

「なんかできすぎていて

おかしいんだよな～～」

と思ったのは世界中できっと数十億人はいる。

たぶんだけどアメリカのトランプ支持者たちは

ゲラゲラこのうさんくさいトランプとボルトンと金の

演技を見抜いて笑っていたのではないか？

と思う。

それでこの米朝首脳会談の面白かったのは

そこで 「破談は北のせいだ！」とトランプはしたんです。

これは上の記者会見見てほしいんだけど

トランプがぶちかましてる嘘です。

だからこのおっさんトランプを私は支持するけど

こういう変な交渉を積み重ねて、兆の資産を築いてるんですね。

(彼の資産が数千億円というのは嘘で、実際は

6兆円ほど試算であるはず)

それでトランプが

「破談は北のせいだ！」

とか嘘言うからさすがに北朝鮮側がまともに

「いや、今回はアメリカのトランプたちが

やたら無理な要求をさせたのが原因だ。

私たちは最大限譲歩したつもりだった」

といってるわけですが

これはまあ普通に公平に見たら北朝鮮のほうが

トランプよりまともなこと言ってるんです。

まあだからトランプが故意に、意図的に、

無理言って破談させたわけでした

これトランプ劇場です。

それで、日本のマスコミとかあとはアメリカのCNNとか

それらの反応も私はその後見ていて

相当彼らは歓喜していましたよね??



「やった～～破談した！！」と。

ちなみに英語圏では「トランプなんかおかしいぞ」っていう

言論が結構出てるのだけど

日本語だとあまりないのが不思議でしたが

日本だとほんとみんな破談したと思ってるんでしょうか？

だとしたら相当洗脳されやすいってことだから

気をつけたほうがいいですが

たぶんそれに気づかれないためにもこの

会見動画

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

トランプの米朝首脳会談 2 回目後の会談。(英語)

<https://www.youtube.com/watch?v=temWdpruIsg>

(注目 : 3 3 分 3 0 秒から)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

はあまり日本で流されていないんでしょう、きっと。

英語圏の ZERO ヘッジなんかはこれ流してますから

やはりみんな

「おかしいな~~トランプ劇場くさい」

と思ってる。

だからはっきり言うと日本のマスコミやアメリカのマスコミの

「トランプ大統領は再び北朝鮮と対立状態になるのだ」

っていう分析は間違いですね。

これはこれからどんどんボロが出てきます。

というのがもう記者会見見れば分かりますが

トランプは

今後も米朝関係は悪化しないし、親密であり続けることを

繰り返し主張してたし、

1日目なんかは「ずっと俺ら友達だよ」くらいの

感じの演出がすごかったですね。

もう「トランプ×金の仲良しこよしの誓い」が

交わされていた。

んで2日目に 鬼のボルトンを登場させて

あえて破談させてます。

たぶん前日に「よしボルトン、ここで

お前が無理言って破談させろ」

と、トランプはきつと劇場監督として

指示している。

それで今回は2回目で 破談演出してるわけですが

これはエリオット波動で言えば

1回目は1波、

2回目は2波の演出ですね。

次は3波です。

やはりトランプのこの投資家としての

感覚はすごい。

それで実際は米朝関係は悪化どころか

金正恩との友情はさらに良好になってるというのが

現状で

それはよかったらトランプのツイートを

見てみてください。

「トランプ ツイート」と検索すれば出てくる。

訳してる人は何人かいるけど

日本語訳では「みしまどう」さんが真摯な訳をしています。

それなので、今回の米朝首脳会談 2 回目の

マスコミ、ネットニュース解説の

「破談してこれからアメリカと北は敵対関係」という

報道は嘘でして、

間違い。

多くの日本人、おそらく私の読者であるあなたは

違っても

9割以上の日本人がだまされてるわけですが

これはきっと日本の英語教育の弊害もあって

そういうのが日本人だけは見破れなくなっているというのも

影響してる。（文科省や文化庁はいい加減解体しないといけない）

というのがすでに報道されてますが

トランプが 2回目の米朝会談後、

これから 韓国との関係で

米韓合同軍事演習を縮小させていくということを

決めていきそうだっていうことですよね。

もし、演技ではなく、

「本当に」北朝鮮と破談したのであれば

米韓合同軍事演習は拡大しないといけません。

が、「これまでの流れでさらに米韓合同軍事演習は

縮小」だ。

だからトランプはこれからも北朝鮮との和解に関しては

米朝関係はさらに和解していくつもりですね。

それで私は田中宇先生の分析が最近

朝鮮半島情勢ではもっとも優れているから

よく見てるのですが

彼が指摘しているのが

「レイキャピクの再来」というものです。



ちなみにトランプがレーガン大統領を尊敬しているのは

知られてますが

このレーガンアメリカ大統領が以前に

ソ連の冷戦時に和解を目指したとき、

やったことがあります。

当時は 今と同じで 軍産官僚たちが

「ソ連と和解なんてけしからん！」とやたら

マスコミあおって 扇動していた時期だったので

そこで「ガス抜き」が必要だったんだけど

そこで一度 レイキャビクでアメリカとソ連の

~~~~~  
米ソの首脳会談を 意図的に破談させてるんです。
~~~~~

これが1986年のこと。

そして1989年のマルタ会談にて

ゴルバチョフ訪米なんかも経て、

一気に冷戦の終結につなげてるんですね。

1989年の冷戦終結はきっとあなたも

小学校で学んだはず。

んでトランプ大統領はレーガン大統領そっくりに、

一度ガス抜きして たぶんこれから米政界でも根回しして

2回目の米朝首脳会談は破談させてますね。

これはきっと金も理解してるんでしょう。

それでここで トランプが意図的破談を行ったわけですが

そこで北朝鮮としては結果的には

「じゃあアメリカには頼れないから、

次は中国や韓国やロシアに頼ろう」となりますが

これはもうトランプの主要戦略ですよ。

もう、米朝や南北の対立の解消は

あと一歩です。

一応マスコミとしてはCVID といって

「北朝鮮の核が全部廃棄されないかぎり

北朝鮮問題は解決しないのだ～～」とか言ってますが

これは国際情勢が分かってない話であって

もう1回目の米朝首脳会談後から

南北が急速に和解していて

私がいる韓国ではすでに北朝鮮民がよく

テレビに登場して 北朝鮮キムチを紹介してたりする。

もう38度線の軍事対立も解消されちゃってる。

んでこの前

世界3大投資家のジムロジャースが、

「北朝鮮に投資する」と公言したのも扱いましたが

もうあとは北朝鮮への経済制裁の一部が解除されれば・・・

韓国や中国から北朝鮮への投資が

北朝鮮のカンナム郡（ピョンハツタン。以前扱った）

なんかにどんどん再開されます。

もうその直前なわけですね。

これは未だ変化なし、なんです。

それで今回のトランプの戦略は分析していると

かなり深くて、

もうそこで和平条約とかできたのに敢えて破談させてますが

ここで重要なのが

北朝鮮の解決の主役は今まではアメリカだったのですが

これが

「アメリカ帝国抜きの」

中国や韓国やあとは日本、なんか

自主的にアジアで解決していく流れになっていきそう

ってことですね。

これ多極型というものです。

なので北朝鮮問題解決の主役が

アメリカではなくてこれから中国や韓国や日本に

なっていきそうってことです。

すなわちトランプの目的は

「アメリカ帝国覇権の放棄」ですよね？

これはもうメルマガでよく扱ってますが

そこで中東なんかも アメリカ帝国がなんとかするんじゃなくて

アメリカは抜けて、そこで中国ロシアに解決を

主導させるようにしていますが

このスキームをおそらくトランプは極東にも

適用していくという方針ですよね。

ちなみに政治学では

「その行動で実際に誰が「結果として」得したか？」

というのを大変重視しますが・・・

今回の「意図的な破談劇」で一番

得をしたのはどの国??

でしょう。

そう、勘のよいあなたなら分かる話で

中国です。

ちなみに以前に私が



北朝鮮が経済発展するのに

ジムロジャースとかアメリカ人に「ケーキ」が食われる

っていう話で

もっとアジアの私たちが投資で同じアジアなのだから

もっと早く北朝鮮に目をつけたのだから

儲けられるほうが自然だ、って書いたわけですが

私がそこで批判的に書いたのだけど

これは大変素晴らしいことに

アメリカに本拠地あるモルガンスタンレーとかは

今投資が「寸止め」になってるんですね。

だからちゃんとトランプが国際金融勢力が

北朝鮮投資で簡単に儲けられないように

寸止め状態に今回の2回目の会談の破談演出で

してくれてるんです。

それで実際に今回の トランプの意図的な破談において

結局中国が主導していくわけで

アジア人たちが北朝鮮投資でしっかり利益出して

そこでアメリカの人らにパイを奪われるという

未来の危惧がずいぶん減りました。

たぶんだけど、トランプはある程度アジアの人らに

投資チャンスを与えて

## 北朝鮮の 経済開発地域

例えば以前韓国語を翻訳したけどこれ。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【「北朝鮮の市場」がついに開放されていく！】

(韓国語ニュースの翻訳あり)

[http://fxgod.net/pdf/nk\\_open.pdf](http://fxgod.net/pdf/nk_open.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ここのピョンハッタ地域なんか

結構アジアマネーを投入させて、それで

ある程度北朝鮮発展のケーキを

アジアの人にシェアさせて

その上で、米朝国交正常化の流れで畳み掛けるという

流れをきつと想定してるんでしょう。

ジムロジャースなんかはアメリカ人だからがっかりかもしれませんね。

だからこんな状況なので一番破談で

喜んでるのが中国です。

中国は今回の破談を持って、

北朝鮮や韓国に対する影響力を拡大するし

また国連での影響力も増す。

だからやはり中国はこの国際情勢なので

GDPなんかは PPP 購買力平価ベースですでに

アメリカ抜いてますが

正式に普段採用されてる普通の GDP でも

アメリカを抜いていきますね。

だから基本的には今まで書いた大きな流れ、トレンドは

変化なし、です。

それで北朝鮮問題は解決していくのはやはり

時間の問題ですが

ここで各国 投資家の利益調整が終わってから

本格的に 3 回目、4 回目の首脳会談で

2020年代あたりにはやはり米朝国交正常化となるだろうな

と私は見てますかね。

それで実は今回の会見でトランプが急に言及しだした国、

それが

「日本」

でしたが、

もうトランプとしては「在韓米軍撤退は道筋つけた」

と考えてるはずで

次は「在日米軍撤退の政治インフラ作り」となってます。

そこです、トランプが日本に本音で必要と考えてることが

日本がまず北朝鮮と和解すること、

そして韓国やロシアと関係を好転させていくこと、

です。

それで私はメルマガで2013年から安倍を批判してきましたが  
(軍産官僚の役人の犬でしたから)

安倍が2016年からトランプと距離を近づけるにあたって

安倍がどう見ても変節して官僚に敵対する感じに

変わってますので、

これは安倍の批判を辞めてます。

この安倍はこの前 米朝国交正常化を目指すトランプを

ノーベル賞に推薦しようとしたことで知られるけど

これは平和を求めていることで、反官僚の立場であるから

私はこの反官僚支配の姿勢を強めた彼の行動を

批判できません。

実際安倍のやっけることは

私が以前支持した小沢鳩山政権に似てきている。

が、これは左派の人は分からない見方だろうと思いますが

いずれ分かります。

それでここで安倍の今までの状況というのがあって

「北朝鮮側に嫌われていた」んですね。



まあ安倍は北と和解しようとしても拒否されていて

これは国内の 官僚が背後にいる左派メディアには

相当叩かれていました。

ただ今回、このトランプの「破談の演出」があった

おかげで、

北朝鮮は必然的にアメリカじゃない国々の関係を

重視せざるを得なくなりましたから、

北朝鮮は日本との関係改善をせざるを得ない状況になります。

トランプがそのように あえて破談させて誘導した

んです。

ここまで読んだ方は「あ、だからか！」と分かったと思いますが、

そこでトランプが会談で急に

「日本バッシング」をしたのだけど

これはまさに バチバチ官僚たちの思惑に乗せられて

戦わされてきた北と日本が交流するお膳立てをしてるんですね。

だから私はこれを見ていたので

トランプの 米朝首脳会談後の会見で

上の中国人記者のアクセント聞き取れないふりして

日本バッシングにつなげたトランプに笑ったわけです。

全部・・・しっかりつながりますよね。

さて、それでここで安倍首相はというと・・・

「待ってましたトランプさん」と言わんばかりに

米朝首脳会談が「意図的に破談された直後」に

**「え～日本はこれから北朝鮮との関係を改善する用意が**

**あります」**

といたしました。

これに本当は 日本の官僚たちは激怒している。

が、私はこの安倍のトランプと金に裏で連動した動きは

重要だと見ました。

ということで 米朝国交正常化、米朝和解の前に

どうもトランプは

**「アメリカ帝国がなんでもかんでもやるのではなく**

**日朝和解を」**

と考えてるんでしょう、本音では。

ということで、実はこれから超注目なのが

**日朝国交正常化、**

**日本と北朝鮮の和平が進むかどうか??**

なんです。

そう、このメルマガを見てるのは日本のかたがただけど

これからの国際政治の主役は持ち上げるわけじゃなくて

冷静に見て、どう見ても

日本ですね。

オリンピックも天皇退位も時期が重なる。

オリンピックは問題もあるけども。

以上です。

ということでこう見ると良くできてる、と思いませんか？

この一連のシナリオを全部構築してるのが

トランプ大統領で

このトランプ大統領のシナリオ構想力、

これ生きた投資やビジネスの勉強になります。

が、上記のような話を解説してるものってのは

あまりなかったりするんで

やはりいろいろ情報を得て行って自分で考えるのが

大事ですね！

それで最後に書けば、これからやはり

在韓米軍撤退議論は数年前から書いてきたように進んでいくし

(これはもうおそらくトランプの中では確定事項)

次の在日米軍撤退議論は当然のごとく

安倍が北朝鮮と距離を同じく近づけていけば、

現実味を増します。

そう、トランプはそのお膳立てをしまして、

すなわち トランプもボルトンも明確に

在日米軍撤退に照準をあわせて合理的な判断で

北朝鮮との米朝会談の破談を演出したといえますね。

これは本当は官僚たちもメルマガで見ているから

書かないほうがいいかなとも思いましたが

まあもう不可逆的なので

トランプの戦略はこれからもうまくいく確率が極めて高いです。

すなわちもうトランプ政権としては

私が書いている2つの

在韓米軍撤退⇒ほぼ勝利確実、撤退につなげられる

と想定してるといえまして、

次の

在日米軍撤退議論 に着手しました、

ということです。

ちなみに日本政局で面白いのが

与党は安倍ですが

野党で第3極として出てきた小沢と玉木の

公約を見ると（私ゆうは小沢一郎さんにも以前お会いしてます）



玉木さんの政党公約を見ると

「これから米軍が撤退していく流れ」を明らかに

押さえています。

そういう意味では実は表向き与党と戦っているながら

似てる部分が結構あるんですが

すなわち官僚の傀儡である左派たちに

安倍人気が低下したシナリオになっても

政権握らせないというところで日本政局は動いてるように

見えますね。

ここまで見えてくると政治って面白いな〜と

感じる人は多いでしょうが

これが国際政治の面白さですね！

それでここで注目されるのがすなわち

在日米軍撤退議論の中で必然的に

**「日朝首脳会談シナリオ」**が出てくるわけですね！！

**安倍と金の首脳会談です。**

そしてこれが実現すればトランプの勝利で

トランプはそれを支持する。

これが近いうちに実現した場合・・・

一気に在日米軍撤退議論になりますね。

ほら、日本が主役の1人。

なので最近の安倍の動きというのは昔の

小沢鳩山の動きに似てきてるので

以前はヨイショしていたメディアが批判的になってる

わけですが

(官僚にそう指示されてる)

大きな流れは トランプの作る流れなので

これから注目が実は

**日朝首脳会談シナリオですね！**

これが実現されたら この前の米朝首脳会談2回目の

「トランプの破談演出」を見破れなかった日本のメディアは

地の底に落ちる、本当に。

トランプはそしてそれを目的としているわけで

その怖さがあるんですね。

トランプ劇場の怖さとすごさですが

きつとこれは後々みんな知りだすでしょうが

今のうちからそれを理解していると有利ですので

今号で書きました。

では！

ゆう

追伸・・・なんで近年中に日本人も

私たちが生きてる間に2020年代～遅くとも

2030年代には

北朝鮮に中国から迂回せずとも旅行できる時代になりますね。

私はもうそういう時代を数年前から見据えて韓国語を勉強してます。

そして朝鮮半島のかたがたと交流を深めている。

(最近は韓国でもカラオケ・ノレバンで一人で

韓国のバラード曲を歌っていたら

「歌がすごいです、もっと歌ってください」と

韓国の店員さんがドアの前に立っていて

歌って出ようとしたら私に言ってくれるくらいになった。

今日私はその韓国の知らない店員さんをお願いされて

1000ウォン渡されて韓国の歌をその方の前で歌っていた、

という交流をした後このメルマガかいてます。

日本人だ、といたら驚いていた。)

これから 一層、日本と朝鮮半島の人材交流はこんな感じで

どんどん増えていくと思われまして、

今はまだマスコミ情報見ると信じられないでしょうが

そうなります。

そしてこの大きな構図を作ってきたトランプ大統領の

シナリオ構想力のヤバさ、なんですが

現代ではそれが独特すぎて

まだ理解されていないのだけど

これを私たちは知る必要がありますね。

そして注目は日朝国交正常化の前の

日本と北朝鮮の首脳会談になりますので、

まだそんな話は出ていないと思いますが

遅かれ早かれと私は見てますので

注目して見ていくとよいでしょう。

では！

追伸２・・・そして日本の明治維新以降続いてきた

官僚支配ですが

いよいよその支配から日本の民衆が

「卒業」を考える時期に

なってきます。

官僚機構が最近規制や逮捕を乱発して

社会統制をしているのはそこで発生してる



アレルギー、急性アノミー症状のようなものです。

(アメリカでもその流れが2010年代前後にあった。  
が、トランプ誕生。

アメリカの流れは日本に遅れてやってきます)

が、頭のよい官僚たちはそろそろその流れを察知して

観念したほうがよいと思います。

もう日本の官僚機構・役人たちが

近年中に権限を落としていくのは不可避と分析できます。

これは大きな世界政治の帝国アメリカが覇権放棄していく

ダイナミズムなので

それを覆すのは、日本の官僚機構が世界一の

強さとしても無理ですね。

なので日本の官僚とか役人でそれでも生き残る人らは

これから真摯に日本の民衆の重税や規制の苦しみと向き合って

対応していく必要性が出てくるでしょう。

後世の歴史においては イギリスのEU離脱劇、

そしてトランプ大統領誕生というのが

大きな歴史の転換点として認識されるということです。

そしてマクロのその動きは

ミクロの、島国である日本の政治構造にも

影響を及ぼしていくと分析できますね～

ということでこれからは日朝国交正常化、

**日朝首脳会談**も注目です、

では！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【時には月利40%も生み出す相関性FXトレードとは？】

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/33/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆